



No 37

大正っ子

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyo
Elementary School

HP:<http://www.taisyo.obihiro.ed.jp>

平成29年 8月31日

寒暖差が大きく変動の大きい気候が続いています。風邪などひかぬようお気を付けください。今号では、子どもたちの頑張り（表彰関係）と8月28日（月）に実施しました全校参観日や読み聞かせの様子を中心にお伝えしていきます。

がんばる大正っ子 ～ その輝きによせて ～

メイクインまつりポスター入賞、S. W. さん最優秀賞!!

第41回大正メイクインまつりのポスターに4年生のS. W. さんの作品が最優秀賞に選ばれました（下写真）。みんなでメイクインを食べて、みんなが幸せになるのをイメージして描いてくれました。本校では、大正メイクインまつりのポスターづくりをはじめ、ステージ発表、「じゃがまる農園」で収穫した野菜の販売等、これらの取組に全校を挙げて取り組んでいます。S. さんの他にも多数の作品が優秀作品（上写真：最優秀賞・優秀賞に選ばれた子どもたち）に選ばれています。最優秀賞作品、優秀作品＝入賞者（優秀賞）は以下の皆さんです。

最優秀賞 S. W. さん（4年）

優秀賞 Y. H. さん（1年）

O. Y. さん（3年）

F. K. さん（4年）

S. Y. さん（5年）

T. M. さん（6年）

I. S. さん（2年）

Y. M. さん（3年）

H. H. さん（5年）

Y. N. さん（6年）

H. K. さん（6年）



全校参観日へのご出席とご協力をありがとうございました。

8月28日（月）に今年度3回目となる全校参観日を実施しました。多くの保護者・地域の皆様にご来校いただきまして、誠にありがとうございました。さて、2学期が始まり1週間が経過する中で、学校生活を元気に送る子ども達の様子や意欲的に学習活動に取り組む姿を観ていただきました。写真は、各学年の学習の様子を表しています。

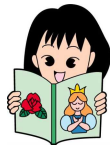
廊下には、夏休み作品展最終日として、多くの保護者の皆様にご覧いただきました。数日前には新聞社の方の取材も受けました。記者の方からは、「素晴らしい作品が多いですね。」とお褒めのお言葉をいただきました。（下の写真1行目1年生～3年生、写真2行目4年生～6年生）



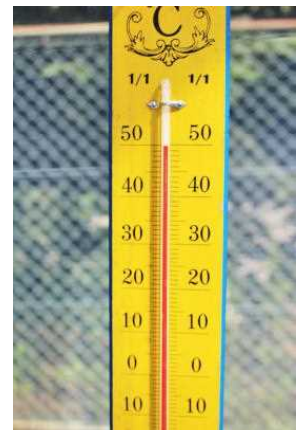
お話し会 ～ 楽しい絵本の世界が広がりました ～

8月28日(月) 全校参観日に先立ち、昼休みにお話し会が開かれました。会場の図書室には多くの子どもたちも「待ち遠しい」「楽しみ」と言っているような様子を感じられました。始まってすぐに静かになり集中しています。面白いところはくすくすと静かに笑い、聞き逃さないようにしています。楽しい時間を過ごすことができ、全員が笑顔で会場の図書室から教室に戻りました。

楽しいひとときを演出してくださった図書ボランティアの「読み聞かせ・大きなエプロン」の皆さん、協力員の皆さん、読み手(当日は山品さん、佐藤さん)の皆さん、ありがとうございます。



～プール開放最終日は9月3日(日)、水泳の授業もあと1～2週間です～



50℃を超える気温のプールハウスの日もあり、コンクリートの上を長時間立つことが難しいです。ハウスに大型扇風機や窓がありますので、風がそよぐ日はちょうど良くなりますが・・・。

今年は、1学期終了時や夏休みはじめが猛暑(猛暑の日は、プール室内気温は40℃～50℃でした。50℃を越える時間帯もあり、コンクリート上は熱くて長く立つことが難しい状況でした。しかし、後半、寒い日が続き、プールの利用者数は、昨年をやや下回りました。今年も本校児童はもとより、学童保育、ことぶき保育所の皆さんにも利用していただきました。プールサイドでは、子どもたちの明るい声が響き渡り、笑顔もたくさん見えました。この陰には、プールの管理維持から利用者の安全に目を配り続けていただいた帯広ビル管理会社のお力添えが大きいことは言うまでもありません。プールでは、大きな事故やけがなく実施されてきたこと、良かったと思います。また、連絡ですが、プール開放も9月3日(日)が最終日となっています。利用したい人はもうすぐに終了しますのでよろしくお願いします。授業については、9月4日(月)講師を招いての着衣泳の学習、体育の授業に必要な学年など、もう1～2週間程度利用していきます。子どもたちが安全に安心して利用できるよう最善を尽くしていきます。

防災の日(9月1日)に思う。～時期などの由来～

9月1日は「防災の日」です。台風、高潮、津波、地震等の災害について理解を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するための日で、防災の日を含む1週間(8月30日から9月5日まで)が「防災週間」と定められています。

9月1日という日付は、大正12年(1923年)9月1日に発生し、10万人以上の死者・行方不明者を出した『関東大震災』に由来しています。また、気象庁の統計によりますと、台風の接近・上陸は8月から9月にかけてが多、1959年9月には、5000人を超える死者・行方不明者を出した『伊勢湾台風(昭和34年台風15号)』が襲来しました。このことから、この時期は防災について考えるよい機会となっています。本校の校区においても、昨年度は台風の影響があり、多くの被害が出ました。これらのことを教訓に、子どもたちの安全面の配慮(集団下校・臨時休業・各安全指導)についても、常に振り返り、実践するよう努めていきたいと考えます。



